

藤沢市アートスペース 令和5年度企画展Ⅰのお知らせ

「あなたが眠りにつくところ」

を開催します

あなたが安心できるところは

何処ですか？

世代の異なるアーティスト2人の

それぞれの回答。

参加アーティスト

松下誠子

ジョイス・ラム

展覧会詳細

会期 2023年6月17日（土）～8月27日（日）

休館日 月曜日（7月17日【月・祝】は開館、翌18日【火】は休館）

開館時間 10:00-19:00（入場は18:30まで）

観覧料 無料

会場 藤沢市アートスペース 展示ルーム

主催 藤沢市、藤沢市教育委員会

後援 神奈川新聞社、株式会社ジェイコム湘南・神奈川、レディオ湘南

協力 公益財団法人藤沢市みらい創造財団、一般財団法人藤沢市開発経営公社（ココテラス湘南）

そのほかトークイベントやワークショップなどを開催します。

詳細は添付のチラシをご覧ください。

1 藤沢ゆかりのアーティスト 2 名を紹介



松下誠子

松下誠子(1950-)は、1995年以降現在まで30年近く辻堂に住み、創作活動を続けてきました。

ジョイス・ラム(1989-)は、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスで学んだ2013～14年にかけて辻堂を拠点としていました。

世代の異なる二人の女性が、これまでにテーマとしてきた問題をそれぞれに深化させて発表します。



ジョイス・ラム

2 他者とのかかわりから個人の生き方を考察する作品

人は他者とのかかわりなしに生きていくことはできません。他者とかかわることによって、恩恵を受けたり軋轢が生じたりします。そうした中で、人は自分が安心できる場所や人とのつながりを模索しているのではないのでしょうか。タイトル「あなたが眠りにつくところ」は、それぞれの寝室や家族など、自分を回復させ、自分らしくあるための場所や人との交わりを暗示しています。今日的な問題を現代アートの作品を通じて考えます。

3 2名とも新作を発表

松下誠子は、平面、立体、インスタレーション、パフォーマンスを通じて、社会の制度、規範、言説などから自己を守るための「セキュリティ・ブランケット」をテーマに制作をしています。今回は、その名も《security blanket》^{セキュリティ・ブランケット}というたくさんの羽を染めて作られた旧作のほか、箒、バッグ、枕など、家の中にある様々なモチーフを組み合わせて、新作インスタレーションを展開します。

ジョイス・ラムは、香港で生まれ、カナダ、イギリス、日本で暮らした経験をもとに「家族」の定義や文化的な差異を再考する映像作品を制作しています。シェアハウスにおける子育ての様子を追ったドキュメンタリー映像《新異家族》(2021)の続編となる《新異家族 2023》を発表予定です。どうぞご期待ください。



松下誠子《security blanket》羽、パラフィン紙、2017-2018



ジョイス・ラム《新異家族》シングルチャンネル、2021



<https://www.facebook.com/fujisawacityartspace>



<https://www.instagram.com/fujisawacityartspace/>



<https://youtu.be/nzr5es32xKU>

この資料に関する問い合わせ先

藤沢市アートのスペース (愛称 ^{エファース}FAS)

担当：喜田 内線：6411

TEL:0466-30-1816 Mail:fj-art@city.fujisawa.lg.jp

<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bunka/FAS/>

